

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (765), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation table with sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (768), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (769), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a comment on the project's progress and future directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (770), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	771	課コード	0701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	都市計画の見直し（決定・変更）事務		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	都市部・都市計画課	
	③事業主体	●市 ○その他（ ）		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	4人（換算人数）		0.7人			
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	6,383千円（うち人件費 6,230千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）
	⑧施策の位置づけ	施策コード	61001	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	（計画名）
(2) 目的	施策目的・展開方向	地区特性等に応じた適正な土地利用を実現するため、市街化区域では、都市計画で定める用途地域などの地域地区を適正に配置するとともに、地区の状況に応じて必要な見直しを行います。また、市街化調整区域では、自然環境の保全・創出に努めるとともに、新たな都市の発展を担う都市的土地利用について検討します。市民や利害関係人への縦覧・意見聴取を行うとともに、千葉県等と協議・調整を図りながら、都市計画審議会での諮問・答申を得たうえで、都市計画の決定・変更を行う。都市計画に関する各種調査を通して、基礎データの収集・分析を行う。生産緑地法に基づき、利害関係人の同意を得て、税務署等の関係機関との協議、都市計画審議会での意見聴取を行ったうえで、特定生産緑地の指定を行う。			事業目的	都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、土地利用、都市施設の整備、市街地開発事業に関する都市計画の案について、千葉県等と協議・調整を図りながら、都市計画の決定・変更の案を策定し、都市計画審議会を開催するなどして、都市計画の決定・変更等を行う。				
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	都市計画決定・変更等の必要に応じて、都市計画審議会を開催 都市計画データの収集・分析 都市計画現況調査、建築物動態調査等 生産緑地法に基づく特定生産緑地の指定				
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標	単位	回	想定値	2
当該年度	諮問事項、協議事項等、市長の諮問に応じた都市計画に関する事項の調査審議				直接	審議案可決率（可決件数/変更案件数）	%		実績値	2
令和4年度	諮問事項、協議事項等、市長の諮問に応じた都市計画に関する事項の調査審議				直接	審議案可決率（可決件数/変更案件数）	%		100	100
令和5年度	諮問事項、協議事項等、市長の諮問に応じた都市計画に関する事項の調査審議				直接	審議案可決率（可決件数/変更案件数）	%		100	100
(7) 事業実施上の課題と対応	特定生産緑地の指定は生産緑地地区の当初指定から30年が経過する令和4年11月24日を過ぎると行うことができないため、指定スケジュールを地権者等の利害関係人に丁寧に周知し、余裕をもって関係機関と協議する必要がある。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	令和2年度		令和3年度			令和4年度			令和5年度	
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		都市計画審議会委員報酬	77		都市計画審議会委員報酬	77		都市計画審議会委員報酬	77	
		会議録筆耕翻訳料	66		会議録筆耕翻訳料	66		会議録筆耕翻訳料	66	
		都市計画決定図書用大判図面印刷費	68		都市計画決定図書用大判図面印刷費	10		都市計画決定図書用大判図面印刷費	50	
予算(決算)額	合計		211	合計			153	合計		173
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	
	一般財源		211		153		173		193	
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.95		0.7		1		1		
	正職員人件費	8,265		6,230		8,900		8,900		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	8,476		6,383		6,302		9,073		
(11) 単位費用（事業費/活動結果指標）	4,238千円/回		3,191.5千円/回		3,151					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	都市計画決定・変更の必要時に、良好な都市づくりに寄与するために都市計画審議会を遅滞なく開催し、都市計画法に基づく法的手続きを行い、都市計画決定を行う。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要
	①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 <その他の内容>				<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 都市計画の決定・変更案件について、都市計画審議会への諮問・答申を経て、都市計画の決定・変更を予定通り行うことができたため、想定通りとする。 ■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>				
(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	○②自治体である市が推進すべきである（理由） □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 <その他の内容>				実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容） 市民公募委員の都市計画審議会への出席 参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 都市計画審議会委員として市民が参加しているほか、都市計画法に基づく縦覧により、広く市民や利害関係人から意見を求めている。				実施した具体的な内容 該当なし 環境への配慮 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>				○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点 □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし				達成状況 ●①目標達成 ○②目標未達成 実績値(f) (%) 達成率(%) (f/b×100) 100 100 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 都市計画の決定・変更案件について、都市計画審議会への諮問・答申を経て、都市計画の決定・変更を予定通り行うことができたため				○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標達成 ○②目標未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 都市計画の決定・変更案件について、都市計画審議会への諮問・答申を経て、都市計画の決定・変更を予定通り行うことができたため		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	6,383	2,093	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>		6,302	98.73	<超過理由等>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
	1.57	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		1.59	101.27			

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)					改善策及び展開方向				
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表(令和3年度)

Header table with columns: 事業コード (773), 課コード (0701), 会計種別, 予算の種類, 政策 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including implementation status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (777), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (780), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (781), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes project name, objectives, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a comment field for the evaluation.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (782), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (783), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由・背景, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 効率性, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (785), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a summary of findings and future directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1996), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes text about implementation progress and future plans.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2303	課コード	0701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 組合・個人旅行による土地区画整理事業についての指導業務	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	都市部・都市計画課				
	③事業主体	個別事業 土地区画整理事業の業務全般	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市							
	⑤事業期間	●市 ○その他 ()	⑥担当職員数	2人 (換算人数)			0.1人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初)	966千円 (うち人件費 890千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード 61003	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし			基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無			
(2) 目的	施策目的・展開方向	快適でくらしやすいまちをつくるため、地区の特性をいかしながら、地区計画や土地区画整理事業などの手法により、良好な市街地整備を進めます。また、施行中の我孫子駅前土地区画整理事業と布佐駅南側まちづくり事業の早期完了をめざします。				事業目的	土地区画整理事業を施行しようとする個人又は団体に対して事業化に向けた相談や助言を行う。				
(3) 事業内容	内容	土地区画整理事業に関する制度の仕組みをパンフレットで説明し、事業を誘導していく。				当該年度執行計画	・土地区画整理事業に係る資料等の提供を行う。 ・組合、個人旅行の土地区画整理事業について、新規事業の相談業務を実施する。				
						当該年度活動結果指標	土地区画整理事業に係る資料等の提供・照会件数	単位	件	想定値 実績値	360 205
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	土地区画整理事業に関する資料等の提供及び相談処理				直接	土地区画整理事業に係る資料等の提供・照会件数		件	356	360	
令和4年度	土地区画整理事業に関する資料等の提供及び相談処理				直接	土地区画整理事業に係る資料等の提供・照会件数		件		360	
令和5年度	土地区画整理事業に関する資料等の提供及び相談処理				直接	土地区画整理事業に係る資料等の提供・照会件数		件		360	
(7) 事業実施上の課題と対応	組合・個人旅行の土地区画整理事業に係る新規事業の相談業務においては、土地区画整理事業や補助金等に高度な専門的知識を必要とする。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
予算(決算)額		合計		0		合計		29			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			76	70			27		29	
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0		0.1		0.1		0			
	正職員人件費	0		890		890		0			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	0		966		960		27			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	0千円/**		2.68千円/件		4.68						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	施行済み土地区画整理事業の成果を活用するため。また、今後の施行希望者に対して市のまちづくり方針を周知するため。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 施行済み事業の資料について需要があり、新規事業についても可能性がある。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他				●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他				○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他								
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				実施した具体的な内容				○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)		目標値(b)(件)		目標値の妥当性のチェック		達成状況		改善検討
	356		360		□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件) 達成率(%) (f/b×100)		○要 ●不要
							205 56.94		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 想定より申請件数が少なかったため。
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策				実施状況		改善検討
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託				実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100		○要 ●不要
	966	—	<削減の内容>				960 99.38		<想定どおり削減できなかった原因>
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法				達成状況		改善検討
	0.41		○①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ●②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費				実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100		○要 ●不要
							△15.73 △3,836.59		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 想定より申請件数が少なかったため。

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					改善策及び展開方向				
						令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2304	課コード	0701	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業	我孫子駅南北土地区画整理事業の実施		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	都市部・都市計画課	
		個別事業	我孫子駅前土地区画整理事業の推進							
	③事業主体	●市 ○その他 ()								
	④対象地区	■我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市								
	⑤事業期間	～								
⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円			当該(開始)年度	(当初)	1,116千円 (うち人件費 890千円)			
					(変更後)	1,058千円 (うち人件費 890千円)				
⑧施策の位置づけ	施策コード	61003		重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無		
(2) 目的	施策目的・展開方向	快適でくらしやすいまちをつくるため、地区の特性をいかしながら、地区計画や土地区画整理事業などの手法により、良好な市街地整備を進めます。また、施行中の我孫子駅前土地区画整理事業と布佐駅南側まちづくり事業の早期完了をめざします。			事業目的	市は、道路、公園、下水道などの都市基盤を整備するため、土地区画整理事業を施行する。市の中心市街地を形成するため、土地利用の高度化と地域商業圏の拡大を図る。				
(3) 事業内容	内容	事業の完了に向けて清算金の分割徴収事務を行う。 ※市は施行者として、我孫子駅南口約14ヘクタールを確保し、令和2年2月12日に換地処分を行った。			当該年度執行計画	土地区画整理事業の清算金の分割徴収事務を行う。 令和7年9月30日完了予定				
		当該年度活動結果指標	清算金の分割納付徴収率	単位	%	想定値	43		実績値	43
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	清算事務の実施	直接	清算金の分割納付徴収率	%	22	43				
令和4年度	清算事務の実施	直接	清算金の分割納付徴収率	%		60				
令和5年度	清算事務の実施	直接	清算金の分割納付徴収率	%		77				
(7) 事業実施上の課題と対応	清算金の未納者への対応				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
予算(決算)額		合計		合計		合計		合計		
国庫支出金		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		
県支出金		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		補助率 0%		
起債		充当率 0%		充当率 0%		充当率 0%		充当率 0%		
一般財源		0		168		226		226		
その他の財源		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		
換算人数(人)		0		0.1		0		0		
正職員人件費		0		890		0		0		
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		0		1,058		1,019		226		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		0千円/ **		24.6千円/ %		23.7				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	我孫子駅前(南口)は、JR常磐線、成田線我孫子駅の南に位置し、東京都心部への通勤圏であるため人口密集度も高く、またほぼ全域が商業地域及び近隣商業地域に指定されているが、家屋が未整備な在来街路に沿って密集し、スプロール化の傾向にある。このため、商業地として土地利用の高度化と公共施設の整備改善、健全な環境を有する市街地を整備することが必要である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 土地区画整理事業により、道路・公園等が整備され良好な市街地が形成された。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他 <その他の内容>				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 <その他の内容> 土地区画整理法に基づき、土地区画整理審議会を設置し意見を聞く旨が定められている。				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) 換地処分後につき、土地区画整理審議会は開催していない。				○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				参加・協働の程度・内容				改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 土地区画整理法に基づき、土地区画整理審議会を設置し意見を聞く旨が定められている。				○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				環境への配慮
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 土地区画整理法に基づき、都市公園を設置している。				事業において、都市公園を設置済みである				○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		●①目標値達成 ○②目標値未達成	
	22	43	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	100		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 計画的に清算金を徴収したため。	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>		実績値(g)(千円)	96.31		<想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	1.98	単位	○①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ●②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	104.04		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2305), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and follow-up.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2306), 課コード (0701), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including name, objectives, budget, and implementation plan.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)